

## 「臨床遺伝科外来」のご紹介

### 遺伝カウンセリングや遺伝子検査を行っています

当院では、遺伝に関するさまざまな悩みをもつ方々を対象に、遺伝カウンセリングや遺伝子検査を実施する「臨床遺伝科外来」を開設しています。



遺伝カウンセリングでは、遺伝に関わる病気の知識と遺伝相談の経験をもつ医師や認定遺伝カウンセラー<sup>®</sup>が、相談にいらした方やご家族の病気の状況(いつ、どんな病気にかかったのか等)をお聞きし、それに基づいて遺伝性の可能性がどれくらいあるのか、遺伝子検査や治療、検診などの様々な選択肢について話し合います。

また、ご本人がその疾患についてどのように思っているのか、どれくらい理解しているのかを伺いながら、疾患に関する情報、遺伝に関する情報、患者さまを支援する社会的資源に関する情報などをお伝えし、不安や心配事のご相談にも対応いたします。

### 【主な対象疾患】

遺伝性腫瘍(遺伝的にがんになりやすい体質)、子どもの先天異常症、その他遺伝性疾患、出生前診断、遺伝の関わる不妊症など

### 【受診方法】

外来は**完全予約制**のため、当院へお掛かりの疾患については、まずは主治医へご相談ください。それ以外については、予約センター(☎04-7099-1111, 8:00~17:00/日曜・祝日除く)へお電話いただき、「遺伝カウンセリング受診希望」とお伝えください。

なお、ご相談内容によっては、自費診療となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

■ 遺伝性腫瘍: 火曜日(午後)

■ 遺伝性疾患・出生前診断: 金曜日(午後)



## 「亀田ヘアケアステーション」をご存知ですか?

B棟とC棟を結ぶ連絡通路内に店舗を構える「亀田ヘアケアステーション(スヴェンソン)」では、医療用ウィッグや帽子、乳がん術後下着の取り扱い、化学療法中の頭皮ケア相談などを行っています。

化学療法中の外見ケアで、不安や心配に思っていることがありましたら、気軽にご相談ください。

### 【店舗営業情報】

営業時間 月曜日~金曜日 9:00~17:00

土曜日(第2,第4) 9:00~16:00

電話番号 04-7099-1302



## bayfm「MEDICAL UPDATES」

FMラジオ局ベイエフエムの午後のワイド番組『it!!(イット)』では、毎週火曜日の午後3時から、当院のスタッフが出演する「MEDICAL UPDATES」のコーナーが好評放送中です。5月はスポーツ医学科主任部長の大内洋医師が出演いたします。

※5/4(火)は特別番組放送のため、お休みとなります。

## 「おたふくかぜワクチン」 入荷不足のお知らせ

任意接種の「おたふくかぜワクチン」の入荷が不足しています。原因は国内で製造を担っている2社のうち一つで、ワクチン製造工程上の問題が発生し、ワクチンの出荷を一時停止しているためです(出荷再開は2021年10月末の見込み)。

この影響で、当院においても十分量のワクチンが確

保できず、接種の延期や中止をお願いしています。大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

なお、ご希望があれば輸入ワクチン(MMRワクチン〔麻しん・風しん・おたふくかぜ混合ワクチン〕)を接種することは可能です。輸入ワクチンは「感染症・予防接種・旅行外来」での接種となりますので、ご相談ください。





スポーツ医学科 服部惣一

### 第5話 エコーガイド下手術と再生医療

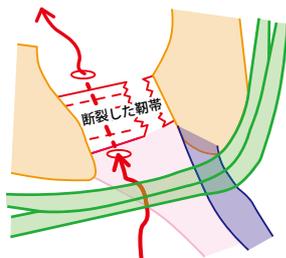
こんにちは、スポーツ医学科医師の服部惣一はっとりそういちです。「足の痛みねんざ外来」を担当しております。前回までのコラムでは「足の痛みねんざ外来」でどのような治療を行っているかを紹介させていただきました。リハビリ

治療やサポーターに加えて、この外来の目玉である「エコーガイド下での無痛注射治療」と「エコーを使った低侵襲（手術の傷が小さい）治療」について説明しました。5～10mmという小さな傷で行うことによって、痛みが減るのはもちろんのこと、創部の感染や神経を損傷してしまうリスクの低下につながります(図)。

今回のコラムでは、この低侵襲治療に、再生医療を組み合わせた「未来の治療」について説明します。



上の写真はエコーをみながら断裂した靭帯(黄色の矢印)を特殊な針(白の矢頭)で縫合しているところです。下の写真はエコー画像。



エコーをみながら針をコントロールすること(赤矢印)で、皮膚を切開することなく断裂した靭帯を縫うことが可能です。

なぜ再生医療を追加する必要があるのか？と思われる方がいらっしゃるかもしれません。スポーツをやっている部活動生やプロ選手にとって「手術してスポーツに復帰できるまでの時間」は短ければ短いほどよいのです。

前回ご紹介したエコーガイド下靭帯修復術がどれだけ低侵襲であっても、手術をした靭帯がしっかり働くまでは2～3カ月を要します。例えば、中学3年生の選手が5月に手術をしたとしますと7月の最後の大会には間に合わないのです。

スポーツに復帰できるまでの期間を1カ月でも1週間でも短縮できないかと考えたときに、浮かび上がってくるのが再生医療です。

スポーツ医学科では、多血小板血漿療法たけっしょうばんけっしょう(通称PRP)という治療や脂肪幹細胞治療なんこつ けん じんたいという治療を行ってきました。治りが悪いといわれる軟骨や腱、靭帯という組織に対して、それらを再生させる目的で使用しております(ご希望の方は大内主任部長の火曜午前のスポーツ医学科自費外来を受診してください)。エコーを使った手術で靭帯を直した後に、靭帯を再生させる治療を組み合わせることで、靭帯の治癒を加速でき、スポーツへの早期の復帰が可能になるのではないかと推測されます。アメリカでは実際に治癒を加速させるために、関節鏡手術に加えて再生医療を行うことが普及してきております。

日本では、現時点多血小板血漿療法を含めた再生医療は「自費診療」となっており、「保険診療」であるエコーでの手術治療と組み合わせることはできません。よって、まだ「未来の治療」ということになってしまうのですが、遠くない将来に日本でもこれが可能になって、エコーガイド下手術を受けた方が1～2カ月でスポーツに復帰していく未来があるかもしれません。

今回は最終回となりますので、これまでのおさらいと「未来の新しい治療」をもう一つご紹介したいと思います。興味を持たれた方は、ぜひ火曜日午後の「足の痛みねんざ外来」を受診ください。

## GW中の発熱外来について

当院では月～金曜日の午前中に「発熱外来」を開設していますが、ゴールデンウィーク期間中は5月2日(日)と5月4日(火・祝日)も午前9時～12時で発熱外来を行います。発熱(37.5度以上)、せき、たん、のどの痛みなどの風邪症状や、強い倦怠感、味覚障害などの症状で当院に受診をご希望の方は、ご来院の前に必ず電話連絡をお願いいたします。

### 【連絡先】

月～土曜(祝日除く)

☎04-7099-1111

(亀田クリニック 予約センター)

※8:00～17:00での対応となります

日曜・祝日

☎04-7092-2211

(亀田総合病院 代表)

